

NPOサロン6月講演会のご案内

日時 2026年6月4日(木) 14:00~16:00

場所 千代田区スポーツセンター8階第三(予定)

講演テーマ 新しい日本の農業と福祉の未来～日本農福連携協会の挑戦～

日本の障害者は国民の11人に1人に当たる1,160万人。

「誰一人取り残さない」というSDGsの理念が障害者の社会生活に活かされているだろうか？一方、人手不足に悩む産業の中で農業の現状は？

その「農」と障害者の福祉「福」が会うことによってどんな化学反応＝成果が生まれているか？

「農福連携」の提唱者が語るノウフクの過去・現在・未来

講師 皆川 芳嗣 一般社団法人 日本農福連携協会 会長理事



1954年福島県生まれ。東京大学経済学部卒。
1978年農林省(現農林水産省)入省。
1990年から1993年まで兵庫県農林水産部に出向。
水産庁、林野庁、大臣官房等省内各部局、関東農政局長を経て、2010年林野庁長官、2012年農林水産事務次官に就任。
2015年退官。農林水産省顧問。

2016年株式会社 農林中金総合研究所理事長。
2018年一般社団法人 日本農福連携協会を設立、会長理事就任。副会長は、元厚生労働事務次官の村木厚子さん。
農福連携等応援コンソーシアム会長、住友林業社外役員、農林中金経営管理委員、JETRO運営審議委員等も務める。
趣味は、読書、クラシック音楽鑑賞、旅行、ゴルフ、山登り。



日本農福連携協会



<https://noufuku.or.jp/>

講演内容(予定)

- 1 農福連携の実際－映像資料
- 2 農福連携の類型
- 3 日本の障害者の現況と就労状況
- 4 日本農業の課題と2024年の食料・農業・農村基本法の改正
- 5 農政における農福連携の位置付け
- 6 農福連携の歴史と現在
- 7 ノウフク・アワードから見る農福連携の可能性
- 8 日本農福連携協会のミッションと課題
- 9 「農園型障害者雇用問題」の現状と今後
- 10 ノウフクは地域を地球を救うか？

※講演会後16:30頃から懇親会を予定し、講師もご参加されます。是非ご参集下さい。

NPOサロン班 佐藤照雄リーダー/斉藤江美/東郷修/佐藤秀治/井上真己子/田中研一